第1日目 7月15日(木) 第1会場(1階・メインホール)

◆パネルディスカッション1　9:00〜10:30

創傷治療の新素材を究める

座長:黒川　正人(熊本赤十字病院　形成外科)
木村　　中(函館中央病院　形成外科)

PD1-1　創傷治療の変遷を踏まえた当科における新素材を用いた治療経験
秋本倫太郎(産業医科大学病院　形成外科)

PD1-2　当施設におけるbiofilm対策を中心とした創傷管理
黒川　正人(熊本赤十字病院　形成外科)

PD1-3　当院での「新素材」の使用経験〜SORBACT®を中心に
本田　　進(函館中央病院　形成外科)

PD1-4　VAC ULTAの使用経験(ULTAクレンズチョイス/ULTA&新製品ドレッシング材とのコンビネーション)
村上　啓司(京都岡本記念病院　整形外科)

PD1-5　超音波を利用した次世代のデブリドマンーより繊細なデブリドマンを目指してー
島田　賢一(金沢医科大学　形成外科)

◆教育講演　10:30〜11:30

座長:安田　　浩(産業医科大学病院　形成外科)

線維化のコントロールは可能か?ー線維化の分子メカニズムとその制御ー
高橋　富美(産業医科大学医学部　薬理学)

◆ランチョンセミナー1　11:40〜12:40

NPWTの応用

座長:川上　重彦(特定医療法人扇翔会南ヶ丘病院)

ciNPT専用の医療機器によるSSI予防
ー皆さんは乗りますか?乗りませんか?　新しい陰圧閉鎖療法の展望と提案ー
村上　啓司(京都岡本記念病院　整形外科)

NPWTi-dと次世代型フォームドレッシングによる創傷管理
緒方　英之(千葉大学医学部附属病院　形成・美容外科)

共催:ケーシーアイ株式会社

◆最優秀論文賞受賞講演(英文)　13:20〜13:50

座長:貴志　和生(慶應義塾大学病院　形成外科)

《Original Article》
Split-thickness Skin Harvest Site Incision or Inverted Folding-in with Dermostitches and Grafting Back to the Donor Site Using an Electronic Dermatome: The SHIGE Method
酒井　成貴(慶應義塾大学医学部形成外科学教室)

《Case Report》
Seven Cases of Cultured Epidermal Autograft (JACE®) for Giant Congenital Melanocytic Nevus after Removal by Electric Dermatome and CO2 Laser
髙谷　健人(慶應義塾大学医学部形成外科学教室)

◆学術奨励賞受賞者講演　13:50～14:05

座長：小川　令（日本医科大学付属病院　形成外科・再建外科・美容外科）

皮弁生着へのリンパ流の影響と創治癒過程におけるリンパ流路の修復

秋田　新介（千葉大学医学部附属病院　形成美容外科）

◆特別講演　14:10～15:10

座長：安田　浩（産業医科大学病院　形成外科）

医療安全の観点からみる言の葉の重要性　～克服すべき「病理」としての言霊信仰～

井沢　元彦（作家・歴史研究家）

◆特別対談　15:10～15:40

正しい歴史観を持つための歴史資料の読み解き方

井沢　元彦（作家・歴史評論家）
細川　亙（大阪大学名誉教授）

◆シンポジウム１　15:50～17:20

ケロイド・瘢痕治療を究める

座長：小川　令（日本医科大学付属病院　形成外科・再建外科・美容外科）
村松　英之（医療法人社団CRS きずときずあとのクリニック　豊洲院）

SY1-1　瘢痕拘縮の次元分類と治療アルゴリズム作成の試み

小野　真平（日本医科大学　形成外科）

SY1-2　前胸部ケロイドに対する局所皮弁再建術　－Lotus flower flap－

渡邊　英孝（佐賀大学医学部附属病院　形成外科）

SY1-3　「きずときずあとのクリニック」における自費治療を含めた瘢痕治療治療内容とその収益性について

村松　英之（医療法人社団CRS きずときずあとのクリニック　豊洲院）

SY1-4　ケロイド・瘢痕治療を究める－北大形成外科が挑んできたケロイド治療と再発評価法

前田　拓（北海道大学大学院医学研究院　形成外科学教室）

SY1-5　ケロイドに対する手術後の治療成績の前向き研究

山脇　聖子（大阪赤十字病院　形成外科）

SY1-6　ケロイド治療を究める～長期治療を可能にするための配慮とケロイド予防および根治を目指した取り組み～

土佐眞美子（日本医科大学付属病院　形成外科・再建外科・美容外科）

◆イブニングセミナー　17:20～18:20

創傷治療におけるブタ小腸粘膜下組織（OASIS®細胞外マトリックス）の可能性と臨床経験

座長：寺師　浩人（神戸大学大学院医学研究科　形成外科学）

脱細胞化組織「OASIS®」　～創傷治療における新たな選択肢としての可能性について考える～

藤井　美樹（順天堂大学大学院医学研究科　再生医学、医学部　形成外科学講座、順天堂医院　足の疾患センター）

難治性創傷に対するOASIS®の臨床応用

黒川　正人（熊本赤十字病院　形成外科）

共催：クックメディカルジャパン合同会社

第1日目 7月15日(木) 第2会場(2階・国際会議室)

◆一般口演1　顔面外傷・骨折　9:00〜9:50

座長:尾崎　峰(杏林大学　形成外科)

OR01-1　陳旧性眼窩骨折に伴う眼球陥凹に対する肋軟骨移植術に関する検討
尾崎　峰(杏林大学医学部　形成外科)

OR01-2　ハイブリッド顎間固定システムの使用経験
大島　直也(杏林大学　形成外科)

OR01-3　多発顔面骨骨折による顔面神経麻痺の診断に苦慮した一例
黒田　友集(石川県立中央病院　形成外科)

OR01-4　顔面打撲後に発生したChronic expanding hematomaの一例
遊佐　優(石巻赤十字病院　形成外科)

OR01-5　繰り返す頭部挫創からの出血に対し13因子欠乏症と診断し止血を得た一例
若林　奈央(信州大学医学部　形成再建外科学教室)

OR01-6　当科における開頭術後頭蓋形成難渋症例の検討
長　渚(東京女子医科大学　形成外科)

◆一般口演2　瘢痕・ケロイド　9:50〜10:40

座長:加藤　久和(岐阜大学　形成外科)

OR02-1　前胸部ケロイドに対して内胸動脈穿通枝皮弁を用いた3例
前岡　尚憲(大分大学医学部附属病院)

OR02-2　繰り返し感染する上腹部ケロイドに対する全切除・内胸動脈穿通枝皮弁で再建及び術後放射線治療を行った1例
最上　裕之(高砂市民病院　形成外科)

OR02-3　デュピュイトラン拘縮に対する新たな手術法〜瘢痕拘縮としての治療アプローチ〜
柳下　幹男(四谷メディカルキューブ　手の外科・マイクロサージャリーセンター)

OR02-4　放射線照射既往がケロイドの発生を予防したと考えられる1例
米沢みなみ(静岡県立静岡がんセンター／厚生連高岡病院)

OR02-5　当院におけるリストカット瘢痕に対する基本治療
村松　英之(医療法人社団CRS　きずときずあとのクリニック　豊洲院)

OR02-6　Skin bridging(皮膚架橋)を伴う瘢痕を形成したざ瘡の治療経験
平野　成彦(近畿大学医学部 形成外科)

◆一般口演3　医療材料　10:40〜11:30

座長:門松　香一(昭和大学　形成外科)

OR03-1　プロントザン®使用による患者側・医療従事者側の負担軽減について
栗原　里美(独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院)

OR03-2　単層型人工真皮を使用した粘液嚢腫治療
中澤　里沙(日本医科大学付属病院　形成外科・再建外科・美容外科)

OR03-3　Melting Graft Wound Syndromeを発症した分層採皮創に対するOASIS細胞外マトリックス®の使用経験

生島　健太（徳島大学病院　形成外科・美容外科）

OR03-4　術後縫合創に対するMepirex Border Post-Opの使用経験

荻野　晶弘（東邦大学医療センター大森病院　形成外科）

OR03-5　人工神経導管と切除神経片を併用した新たな神経再生

南雲　吉祥（近畿大学医学部　形成外科／医療法人社団ナグモ会ナグモクリニック東京）

OR03-6　自己フィブリン糊を遊離腹部皮弁による乳房再建の皮弁採取部に用いる有用性について

徳元　秀樹（千葉県がんセンター　形成外科）

◆ランチョンセミナー2　11:40〜12:40

創傷管理の新時代を切り拓く超音波デブリードマン機器

座長：水野　博司（順天堂大学医学部・大学院研究科　形成外科学講座）

国内初の’超音波デブリードマン装置’見参！

藤井　美樹（順天堂大学大学院医学研究科　再生医学、医学部　形成外科学講座、順天堂医院　足の疾患センター）

バイオフィルムへの新たな治療戦略 〜超音波デブリードマン機器を用いた臨床評価

松岡　祐貴（関西医科大学　形成外科学講座）

次世代のデブリ機器　－より繊細なデブリードマンを目指して－

島田　賢一（金沢医科大学　形成外科学教室）

共催：株式会社メディカルユーアンドエイ

◆最優秀論文賞受賞講演（和文）　13:20〜13:50

座長：元村　尚嗣（大阪市立大学大学院医学研究科　形成外科学）

《原著論文》
分層植皮におけるNPWT機器を用いた固定法と従来法の比較検討

黒田　友集（石川県立中央病院　形成外科）

《症例報告論文》
CLI患者に対し，バイパス血管を皮弁に直接吻合し，バイパス術と遊離皮弁移植術を同時に行った7症例

平位　恵梨（西神戸医療センター　形成外科）

◆アフタヌーンセミナー　14:00〜15:00

難治性創傷の攻略〜Sorbact®を選択する理由：Mode of actionとその臨床経験〜

座長：清川　兼輔（久留米大学病院　形成外科・顎顔面外科）

田中　里佳（順天堂大学大学院医学研究科再生医学、順天堂大学医学部形成外科学講座、順天堂医院足の疾患センター）

栗原　　健（埼玉医科大学病院　形成外科・美容外科）

共催：センチュリーメディカル株式会社

第1日目 7月15日(木) 第3会場(2階・21会議室)

◆一般口演4　感染1　9:00〜9:50

座長:清水　雄介(琉球大学　形成外科)

OR04-1　軟部組織内ガス貯留が頸部まで波及した陰嚢部原発ガス壊疽の1例
柏木 圭介(高知赤十字病院　形成外科)

OR04-2　歯性感染症から発症したスレッドリフト後の顔面ガス壊疽患者の一例
重田　理絵(大阪府済生会野江病院　形成外科)

OR04-3　乳癌治療後、遅発性に生じた放射線性骨髄炎の治療に難渋した1例
安江　祐二(岐阜大学医学部附属病院　形成外科)

OR04-4　当科における開胸術後の胸骨骨髄炎の治療について
西脇　　仁(近畿大学医学部　形成外科)

OR04-5　血液透析中に感染巣の全身性血行転移を来たした開胸術後縦隔炎の1例
北野　大希(神戸大学大学院医学研究科　形成外科学)

OR04-6　右踵骨骨折術後のプレート露出にiSAP(Intra-soft tissue antibiotics perfusion)を用いた1例
榎本　　格　(三菱神戸病院　形成外科)

◆一般口演5　感染2　9:50〜10:40

座長:田中　克己(長崎大学　形成外科)

OR05-1　動物咬傷635例の検討
安田　　圭(杏林大学医学部附属病院　形成外科)

OR05-2　犬・猫咬創への縫合処置の是非について
此枝　央人(東京女子医科大学　形成外科)

OR05-3　治療に難渋した船舶のスクリュー外傷によるShewanella putrefaciens感染症の1例
天羽　健一(石巻赤十字病院　形成外科)

OR05-4　当院に於ける膿瘍性穿掘性頭部毛包周囲炎に対する治療経験
萩原　恒太(鹿児島市立病院　形成外科)

OR05-5　G群溶連菌による壊死性筋膜炎の2例:迅速診断キットのpitfall
津下　　到　(京都大学大学院医学研究科　形成外科学)

OR05-6　重症軟部組織感染症患者の死亡に関連するリスク因子の検討
渡邉　晶子　(自治医科大学附属さいたま医療センター　形成外科)

◆一般口演6　感染3　10:40〜11:30

座長:小山　明彦(福島県立医科大学　形成外科)

OR06-1　腎移植後の創部感染に対する当科の治療戦略
羽多野隆治(大阪市立大学大学院医学研究科　形成外科学)

OR06-2　DICを伴う重症下肢壊疽性膿瘡に対し早期外科的介入を行い救命・救肢し得た一例
加賀美聡子（千葉大学医学部　形成外科）

OR06-3　HLA半合致末梢血幹細胞移植６ヶ月後に左下肢壊死性筋膜炎を発症した一例
多田　圭佑（市立札幌病院　形成外科）

OR06-4　上肢に発症した劇症型溶血性レンサ球菌感染症の3例
上田　直弘（函館五稜郭病院　形成外科）

OR06-5　３分割した大網弁を人工血管周囲に充填・被覆して感染を制御できた感染性胸部大動脈瘤
鳥山　和宏（名古屋市立大学　形成外科）

OR06-6　放射線療法後の頸動脈仮性動脈瘤に対する治療経験
瀬崎　伸一（小倉記念病院）

◆ランチョンセミナー3　11:40～12:40

座長：古川　洋志（愛知医科大学病院　形成外科）

皮膚腫瘍の治療、人工真皮のみでどこまでいけるか
～再建をしない形成外科的治療の効用と限界～
風戸　孝夫（名古屋第二赤十字病院　形成外科）

共催：アルケア株式会社

◆一般口演7　外科的治療１　13:30～14:30

座長：兵藤伊久夫（産業医科大学　形成外科）

OR07-1　人工血管トラブルに関連したcomplex groin woundに対するsartorius muscle twist rotation flapの有用性
前田　周作（大阪市立大学大学院医学研究科　形成外科学）

OR07-2　腰背部潰瘍に対する逆行性広背筋(皮)弁の有用性
三浦　隆洋（北海道大学　大学院医学研究院　形成外科学教室／旭川厚生病院）

OR07-3　穿通枝皮弁は小児でも安全に挙上できる
鳥谷部荘八（仙台医療センター　形成外科手外科　東北ハンドサージャリーセンター）

OR07-4　大胸筋皮弁術の合併症をなくすために
久米川真治（和歌山県立医科大学　形成外科学講座）

OR07-5　英国で経験したキーストーンフラップ再建の有用性に関する検討
鍵本慎太郎（横浜市立大学附属市民総合医療センター　形成外科）

OR07-6　下口唇反転皮弁による再建術を行った上口唇赤唇部静脈奇形の1例
浦邊亮太朗（福井大学医学部附属病院　形成外科）

OR07-7　眼瞼脂腺癌の3例
小室　明人（金沢大学　形成外科）

◆一般口演8　外科的治療２

14:30～15:30

座長：多久嶋　亮彦（杏林大学　形成外科）

OR08-1　回転するプロペラで頭部を受傷し、脳実質壊死に対して大網移植した一例

森　　隆裕（独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院）

OR08-2　深下腹壁動脈穿通枝皮弁採取後の腹部膨隆に対し修正術を施行した3例

末貞　伸子　（がん研究会有明病院　形成外科）

OR08-3　骨盤内臓全摘を伴う肛門菅癌に対し後大腿皮弁で再建した2例

玉野井慶彦（横浜市立大学附属市民総合医療センター　形成外科）

OR08-4　外側足底遠位部欠損に対する逆行性内側足底皮弁による再建に前外側大腿皮弁による血行再建を追加した1例

村上　方美（東京女子医科大学　形成外科）

OR08-5　浅下腹腹壁動脈+浅腸骨回旋動脈穿通枝連の皮弁による乳房再建を行い術後４日目に動脈血栓を救済できた１例

山本　真魚（がん研有明病院　形成外科）

OR08-6　広背筋・前鋸筋連合皮弁による膿胸の再建を行った2症例

佐野　太郎（東京大学医学部附属病院　形成外科・美容外科）

OR08-7　Free anterior supraclavicular artery perforator (a-SAP) flapを用いて顔面頸部皮膚欠損を被覆した１症例

石川　昂央（東京女子医科大学東医療センター　形成外科）

◆一般口演9　保存的療法

15:30～16:20

座長：藤井　美樹（北播磨総合医療センター　形成外科）

OR09-1　当院で行っているハイリスク高齢皮膚悪性腫瘍患者に対する人工真皮を用いた低侵襲手術法

橋本まり子（箕面市立病院　形成外科）

OR09-2　自転車のサドルによる両坐骨部のCyclist’s Nodule

神山　圭史（岐阜大学医学部附属病院　形成外科）

OR09-3　非固着性創傷用吸収パッドによって被覆された創傷・周囲皮膚に生じた皮膚炎・びらんの発生機序

高地　　崇（東北医科薬科大学　形成外科）

OR09-4　カルシフィラキシス再発病変に対するチオ硫酸ナトリウム局所投与の経験

上野　一樹（和歌山県立医科大学　形成外科）

OR09-5　遷延する背部漿液腫に対し、硬化療法が奏功した一例

佐藤　秀吉（名古屋市立大学　形成外科）

OR09-6　亜鉛欠乏症を伴う皮膚潰瘍に対し、酢酸亜鉛水和物による補充療法の治療経験

井川　祐一（富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院　形成外科）

◆一般口演10　新しい治療法　16:20〜17:20

座長：島田　賢一（金沢医科大学　形成外科）

OR10-1　高齢者の皮膚潰瘍に対するmicro skin graftの小経験
黒川　憲史（愛仁会高槻病院）

OR10-2　Micro skin graftを分層植皮術と同時に施行し良好な経過を得た3例
森重　侑樹（杏林大学医学部付属病院　形成外科）

OR10-3　塞栓硬化療法によるリンパ漏の治療経験
清家　卓也（徳島赤十字病院　形成外科）

OR10-4　リンパ嚢胞・リンパ管腫における硬化療法とリンパ管静脈吻合術を組み合わせた治療
吉田　周平（広島大学病院国際リンパ浮腫センター）

OR10-5　演題取り下げ

OR10-6　静脈うっ滞性潰瘍におけるバイオフィルムに配慮した圧迫療法の有効性
栗原　　健（埼玉医科大学病院　形成外科）

第2日目 7月16日(金) 第1会場(1階・メインホール)

◆シンポジウム2

9:00〜10:30

褥瘡の外科的治療を究める

座長:橋本　一郎(徳島大学　形成外科学)
三川　信之(千葉大学医学部附属病院　形成美容外科)

S2-1　脊髄損傷者における坐骨部・仙骨部の褥瘡の再発ゼロを目指して
久米川真治(和歌山県立医科大学　形成外科学講座)

S2-2　仙骨部・坐骨部褥瘡手術を究める－北大形成外科が挑んできた褥瘡再建治療
石川　耕資(北海道大学大学院医学研究院　形成外科学教室)

S2-3　当施設における仙骨部・坐骨部褥瘡手術の検討　〜褥瘡手術の最適解を考える〜
安倍　吉郎(徳島大学大学院医歯薬学研究部　形成外科学)

S2-4　仙骨部・坐骨部褥瘡手術を究める-臀部穿通枝を含む筋膜皮弁(回転皮弁)の有用性についての検討-
山本　有祐(上尾中央総合病院　形成外科/東京女子医科大学形成外科)

S2-5　仙骨部、坐骨部褥瘡に対する再建手術
石川　昌一(埼玉医科大学　形成外科)

◆シンポジウム3

10:30〜12:00

下肢救済治療を究める

座長:寺師　浩人(神戸大学大学院医学研究科　形成外科学)
市岡　　滋(埼玉医科大学病院　形成外科)

S3-1　慢性透析患者の下肢救済治療を究める－地域医療ネットワークによる戦略的創傷管理－
村尾　尚規(国家公務員共済組合連合会斗南病院　形成外科/北海道大学　大学院医学研究院　形成外科学教室)

S3-2　CLTIに伴う足趾病変に対する断端形成の有用性について
鈴木　沙知(静岡赤十字病院　形成外科)

S3-3　下肢救済治療における遊離皮弁の選択
石川　昌一(埼玉医科大学　形成外科)

S3-4　エビデンスに基づく下肢救済治療
藤井　美樹(北播磨総合医療センター　形成外科　重症虚血肢センター)

S3-5　包括的高度慢性下肢虚血に対するRE01細胞の開発
田中　里佳(順天堂大学医学部　形成外科学講座/順天堂大学　大学院　医学研究科　再生医学/
順天堂大学　難病の疾患と治療研究センター　難病性疾患・再生医療実用化研究室/株)ReEir)

S3-6　下肢救済治療を急性期医療として提供すること
古川　雅英(大分岡病院　創傷ケアセンター　形成外科)

◆ランチョンセミナー4　12:10〜13:10

座長：田中　里佳（順天堂大学大学院 医学研究科再生医学 / 医学部形成外科学講座/順天堂医院足の疾患センター）

界面活性剤/プロントザンを用いた創傷衛生/ウンド・ハイジーンの実践

寺部　雄太（春日部中央病院　下肢救済センター）

共催：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社／アルケア株式会社

◆パネルディスカッション2　13:20〜14:20

創傷外科医・形成外科医を外に拡める

座長：清川　兼輔（久留米大学病院　形成外科・顎顔面外科）
安田　　浩（産業医科大学病院　形成外科）

PD2-1　形成外科学会の今までの活動報告

貴志　和生（慶應大学　形成外科）

PD2-2　形成外科認知におけるSEO領域の現状報告

南　　大樹（株式会社ディーアンドエム　ビジネス開発局）

PD2-3　形成外科認知におけるSNS領域の現状とまとめ

田中　薫、北原　優樹（株式会社ディーアンドエム　ダイレクトマーケティング部）

PD2-4　これからの形成外科広報戦略

橋川　和信（名古屋大学　形成外科）

◆百人会議　14:30〜16:00

適切な創傷治療の選択を究める

座長：寺師　浩人（神戸大学大学院医学研究科　形成外科学）
安田　　浩（産業医科大学病院　形成外科）

症例提示

大﨑　健夫（兵庫県立がんセンター　形成外科）

黒川　正人（熊本赤十字病院　形成外科）

本田　　進（函館中央病院　形成外科）

安田　　浩（産業医科大学病院　形成外科）

第2日目 7月16日(金) 第2会場(2階・国際会議室)

◆一般口演11　熱傷・基礎研究　9:00〜9:50

座長:松村　一(東京医科大学　形成外科)

OR11-1　稀な通電経路による電撃傷の1例
足立　恵理(大分県立病院　形成外科)

OR11-2　練炭を使用した自殺未遂による左下肢遠赤外線熱傷の治療経験
杉本　弘美(帝京大学医学部　形成外科)

OR11-3　当院における熱傷症例に対する人工真皮の使用法の工夫
渡邉　亮典(JCHO 中京病院)

OR11-4　熱傷後頸部瘢痕拘縮に対する植皮:胸部における植皮の有用性について
米谷　公佑(大阪大学医学部　形成外科教室)

OR11-5　bFGF徐放性人工真皮は培養表皮シートの生着率を向上させる—皮膚欠損ラットによる前臨床試験
長谷川祐基(東京女子医科大学　形成外科)

OR11-6　今後の治療薬開発に向けたケロイドマウスモデル
西川　侑輝(近畿大学医学部　形成外科)

◆一般口演12　陰圧閉鎖療法　9:50〜10:50

座長:伊東　大(宮崎大学　形成外科)

OR12-1　NPWTとNPWT i-dとIW-CONPITの組み合わせ治療の有用性
高橋　長弘(社会医療法人共愛会戸畑共立病院　形成外科)

OR12-2　縦隔炎に対する持続洗浄型NPWTと間欠洗浄型NPWTの治療経験
中村　翔吾(東邦大学医療センター大森病院　形成外科)

OR12-3　遊離皮弁の血管閉塞後に洗浄型局所陰圧閉鎖療法を行うことでプレート上に肉芽形成が図れた一例
政岡　浩輔(神戸大学大学院医学研究科　形成外科学)

OR12-4　鼠径部リンパ漏に対してNPWTが有用であった4例
中村　英玄(高崎総合医療センター　形成外科/群馬大学大学院医学系研究科　口腔顎顔面外科講座・形成外科学講座)

OR12-5　四肢の複雑な創傷にレナシスコットンフィラーを用いた局所陰圧閉鎖療法が有用であった4例
小林　友哉(呉共済病院　形成外科)

OR12-6　シンナー手指高圧注入による左手指損傷の一例
作道　善行(姫路赤十字病院　形成外科)

OR12-7　大動脈置換術後の無菌性膿瘍に対する治療経験
河原崎彩子(京都府立医科大学附属病院　形成外科学)

◆一般口演13　褥瘡・難治性潰瘍1　10:50〜11:50

座長:安倍　吉郎(徳島大学　形成外科)

OR13-1　髄膜腫の若年女性に発症した仙骨部褥瘡に対しNPWTと手術を用いたesthetic reconstruction
十九浦礼子(国立国際医療研究センター)

OR13-2　会陰部・坐骨部再建における内陰部動脈穿通枝皮弁の有用性についての検討
天羽　健一（石巻赤十字病院　形成外科）

OR13-3　複数回の皮弁手術を行った多発褥瘡の1例
安藤　暢浩（千葉大学医学部　形成外科）

OR13-4　肉芽内に遊離した尾骨が残存していたために難治であった尾骨部褥瘡の一例
板東　真由（徳島大学病院　形成外科・美容外科）

OR13-5　難治性坐骨部褥瘡の治療経験
森田　　愛（福岡大学医学部　形成外科学教室）

OR13-6　静脈うっ滞性下腿潰瘍に対し筋膜下不全穿通枝結紮術と分層植皮術を一期的に施行した一例
浦田　英樹（福岡徳洲会病院　形成外科）

OR13-7　植皮の脱落を契機に静脈うっ滞性潰瘍を疑った症例の検討
宮崎　明子（静岡赤十字病院　形成外科）

◆ランチョンセミナー5　12:10〜13:10

バイオフィルムの可視化と被覆材を用いた治療の実際

座長：市岡　　滋（埼玉医科大学病院　形成外科）

創傷治癒に与えるバイオフィルムの影響と創傷被覆材の活用
木下　幹雄（医療法人社団心愛会　TOWN訪問診療所）

当院におけるCCステップス バイオフィルム検出ツールの活用とアクアセル®Agアドバンテージの効果
齋藤　順平（埼玉医科大学病院　形成外科）

共催：コンバテックジャパン株式会社／サラヤ株式会社

◆一般口演14　褥瘡・難治性潰瘍２　13:20〜14:00

座長：元村　尚嗣（大阪市立大学大学院医学研究科　形成外科学）

OR14-1　広範囲の臀部慢性膿皮症に対して戻し植皮を施行した1例
北條　正洋（北海道大学大学院医学研究院　形成外科学教室）

OR14-2　壊疽性膿皮症に対し手術を施行した3例
木下　直志（佐世保市総合医療センター）

OR14-3　股関節筋腱切離術後に筋皮弁による再建を要した一例
小松崎　孝（埼玉医科大学病院　形成外科）

OR14-4　球脊髄性筋萎縮症患者の誤嚥性肺炎に合併した電撃性紫斑病の1例
武田　孝輔（田附興風会医学研究所　北野病院　形成外科）

OR14-5　難治性足潰瘍に対する足部切断後の長期経過についての検討
本間　　勉（東京医科歯科大学大学院　形成・再建外科学分野）

一般口演15　その他２　14:00〜14:50

座長：清水　史明（大分大学　形成外科）

OR15-1　高圧酸素療法により救済できた小耳症の１例
牛尾　茂子（四谷メディカルキューブ）

OR15-2　乳幼児の仮性絞扼症の３例
福田麻衣美（長崎大学病院形成外科）

OR15-3　もやしを用いた血管吻合練習

森　　直樹（兵庫県立加古川医療センター　形成外科）

OR15-4　メトトレキサート関連リンパ増殖異常症による皮膚病変を生じた一例

森崎　晶子（九州中央病院　形成外科）

OR15-5　ZOOMを使用したオンラインで行う研究会の開催経験

西　　建剛（福岡大学　形成外科）

OR15-6　COVID19流行下においてオンライン診療の果たす役割

松本　健吾（社会医療法人敬和会大分岡病院　形成外科）

◆一般口演16　その他３

14:50～15:50

座長：林　　礼人（順天堂大学医学部付属浦安病院　形成外科）

OR16-1　右下腿に皮膚壊死を伴う皮下血腫を形成し、植皮術後にも著明な血腫を生じた真性多血症の1例

平山　貴浩（防衛医科大学校　形成外科）

OR16-2　受傷後8日目に紹介となった下腿皮下深部解離性血腫の１例

齋藤百合子（弘前大学医学部附属病院　形成外科）

OR16-3　COVID-19罹患後の多発四肢壊死の1例

一条　英里（自治医科大学附属さいたま医療センター　形成外科）

OR16-4　内胸動脈穿通枝皮弁に対するICG蛍光造影法の使用経験

八木　　献（山口大学医学部附属病院　形成外科）

OR16-5　インドシアニングリーン蛍光造影法を用いた前外側大腿皮弁内血流評価
～ 動脈内投与の標準化に向けて ～

佐々木　薫（筑波大学医学医療系形成外科）

OR16-6　当科における近赤外線小型組織オキシメーターを併用した血行再建症例術後の術後管理

渡邊　龍志（宮崎大学医学部　形成外科）

第2日目 7月16日(金) 第3会場(2階・21会議室)

◆一般口演17　重症下肢虚血1　9:00〜10:00

座長:上村　哲司(佐賀大学　形成外科)

OR17-1　非解剖学的バイパス術により治癒したLeriche症候群の1例
前川　絵美(社会医療法人共愛会戸畑共立病院　形成外科)

OR17-2　大腿部露出人工血管を温存し、下肢を救済し得た一症例の経験
長尾　宗朝(東北大学医学部　形成外科)

OR17-3　Chopart関節切断を行った3例－下肢長を保つために－
福原　定子(浜松労災病院　形成外科)

OR17-4　感染を伴う下肢慢性創傷に対するiSAP・iMAPを使用した治療戦略
緒方　英之(千葉大学医学部　形成外科)

OR17-5　当院における膠原病あるいは静脈性疾患に重症下肢虚血を合併した症例に対する治療経験
長谷川泰子(神戸大学大学院医学研究科　形成外科学)

OR17-6　外来診察時に骨折を発見した糖尿病性足病変の3症例
相原有希子(筑波大学医学医療系　形成外科)

◆一般口演18　その他1　10:00〜10:50

座長:古川　洋志(愛知医科大学　形成外科)

OR18-1　指先部悪性黒色腫の切除範囲に関する検討
和唐　純平(北里大学医学部形成外科・美容外科学／独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター形成外科)

OR18-2　蠅蛆症を伴った爪甲下有棘細胞癌の1例
毛山　　剛(医療法人薫風会毛山病院　形成外科)

OR18-3　アダリムマブ投与と外科的治療を併用した重症化膿性汗腺炎の1例
江藤　綾乃(新東京病院　形成外科・美容外科)

OR18-4　担癌患者の治験中に急速に進行した頬部Merkel細胞癌の1例
室田悠美子(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

OR18-5　手掌に発生した動脈瘤の治療経験
浅田　佳奈(市立砺波総合病院　形成外科／小松市民病院　形成外科)

OR18-6　外傷後の遅発性後脛骨動脈仮性動脈瘤により脛骨神経麻痺症状を呈した一例
吉村　　希(福岡大学病院　形成外科)

◆一般口演19　外科的治療3　10:50〜11:40

座長:鳥山　和宏(名古屋市立大学　形成外科)

OR19-1　鼻部基底細胞癌切除後の皮膚欠損に対するZig-Zag植皮の有用性
宮下　采子(日本大学医学部形成外科学系　形成外科分野)

OR19-2　乳頭乳輪温存皮下乳腺全摘におけるSkin banking closure techniqueの工夫
神戸　未来(名古屋大学医学部　形成外科)

OR19-3　腱浮き上がり現象を示した屈筋腱腱鞘欠損に対し局所麻酔下に腱移植で再建した1例
宇佐美　聡（東京手の外科・スポーツ医学研究所　高月整形外科病院）

OR19-4　手指ヒートプレス損傷への遊離浅側頭筋膜弁術後の指間瘢痕拘縮に対して指間形成術を施行した１例
奥野　友孝（加古川中央市民病院　形成外科）

OR19-5　頭頸部再建における前回の手術瘢痕による皮膚血流障害の検討
大塲　　純（国立がん研究センター東病院）

OR19-6　移植床動脈であるバイパス血管の閉塞により遊離皮弁移植の2年9か月後に皮弁のみが壊死した虚血肢の一例
岡田　恭典（埼玉医科大学　形成外科）

◆一般口演20　重症下肢虚血２　13:20〜14:10

座長：秋本倫太郎（産業医科大学　形成外科）

OR20-1　micro dermal graft を用いた難治性潰瘍治療
藤原　英紀（上尾中央病院　形成外科）

OR20-2　透析患者のSkin Perfusion Pressure(SPP)値の変動と創傷治癒との関係
山下雄太郎（徳島大学　形成外科）

OR20-3　CLI足趾創傷治癒予測指標としての組織酸素飽和度（rSO2）：小型NIRS機器トッカーレによる測定
加賀谷　優（杏林大学医学部付属病院　形成外科）

OR20-4　下肢救済医療から生まれたフットケアシューズの開発
川野　啓成　（新古賀病院　形成外科）

OR20-5　足潰瘍入院治療における医療費の分析〜我々は足1本のためにいかに大金を費やしているか〜
加藤　剛志（岡崎市民病院）

OR20-6　糖尿病足病変に対するチーム医療事始め-新赴任先での治療チーム立ち上げに際して-
蔡　　顯真（南大阪病院 形成外科）

◆一般口演21　外科的治療４　14:10〜15:00

座長：上田　晃一（大阪医科大学　形成外科）

OR21-1　同一術野からの神経採取により神経再建を行った前腕部正中神経鞘種の1例
山下　修二（東京大学大学院医学系研究科　形成外科学分野）

OR21-2　開頭術後の頭部陥凹変形に対する遊離脂肪移植術の有用性
朝日林太郎（日本医科大学　形成外科学講座／日本医科大学　顔と心と体の美容医学講座）

OR21-3　吻合血管の血栓形成傾向に対してアンチトロンビン製剤が奏功した1例
橋本　昌也（愛知県がんセンター　形成外科）

OR21-4　フォークリフト外傷による下肢圧挫創の治療経験
横山　明子（横浜市立みなと赤十字病院　形成外科）

OR21-5　Salvage TPLE後の空腸壊死を大胸筋皮弁で管状再建し、その後に生じた咽頭気管瘻の治療に難渋した1例
石井　義剛（静岡県立静岡がんセンター　再建・形成外科）

OR21-6　広範囲頚部皮膚再建を要する咽頭皮膚瘻の手術治療
高須　啓之（山口大学医学部　附属病院）

◆一般口演22　人工物

15:00～15:40

座長：牧口　貴哉（群馬大学医学部　顎口腔外科）

OR22-1　感染した補助人工心臓の洗浄中に脳空気塞栓をきたした１例
樋口　慎一（名古屋大学医学部　形成外科）

OR22-2　Polyacrylamide hydrogel (PAAG)注入後に授乳を契機に片側乳房増大をきたした1例
戎谷　昭吾（川崎医科大学　形成外科学教室）

OR22-3　MRSA感染によりTSSを生じた人工物乳房再建の経験
綾部奈々子（東京医科大学病院　形成外科）

OR22-4　人工物による乳房再建術後感染例に対する人工物再挿入の是非
名倉　直美（聖路加国際病院　形成外科／聖路加国際病院　ブレストセンター）

OR22-5　頭蓋瘻孔に対するカスタムメイド人工骨を用いた二期的頭蓋形成術の検討
岩科　裕己（杏林大学医学部形成外科）

一般演題（ポスター）（１階イベントホール）

P-01　顔面骨骨折術後3年以上経過して眼窩底シートが偏位した1例
冨塚　陽介（JCHO　船橋中央病院）

P-02　成人の帽状腱膜下血腫の治療例
牧本　和彦（黒部市民病院）

P-03　陰圧閉鎖療法を異なる3つの目的で施行した広範囲熱傷を伴う肘関節開放性熱傷の経験
大島　純弥（筑波大学医学医療系　形成外科）

P-04　消化管癌術後に生じた胸骨骨髄炎の2例
金　　佑吏（川崎幸病院　形成外科）

P-05　骨盤内臓全摘術後　難治性骨盤死腔炎の治療経験
福島　淳一（独立行政法人国立病院機構　九州がんセンター　形成外科）

P-06　人工肛門挙上部周囲SSIに対しアクアセルAgアドバンテージを用い治療期間短縮を得た症例
藪野　雄大（日本医科大学多摩永山病院　形成外科）

P-07　難治性皮膚潰瘍に対する低周波治療器(iPES)を用いた低周波電気治療
菅原　　隆（日本大学医学部附属板橋病院　形成外科）

P-08　臀部慢性膿皮症手術に対する戻し植皮について
池上みのり（市立甲府病院　形成外科）

P-09　心肺蘇生（CPR）時の肋骨骨折が起因となった左上腹部腹膜上膿瘍に適切な外科的治療で治癒し得た一例
三枝　紀子（春日部中央総合病院 形成外科）

P-10　糖尿病性足潰瘍による骨露出に対してPAT移植術を施行した１例
酒巻　美保（東京臨海病院　形成外科

P-11　治療に難渋した外傷性膝窩動脈損傷後の難治性下腿皮膚潰瘍の1例

矢内　香織（明和病院　形成外科

P-12　若年女性の仙骨部に生じた毛巣洞の2例

宮野竜太朗（聖マリアンナ医科大学　形成外科）

P-13　維持透析患者に発生した尿毒症性細小動脈石灰化症の1例

杉田　直哉（近森病院）

P-14　治療に難渋した指尖部難治性潰瘍の一例

春名奈津紀（国立病院機構姫路医療センター）

P-15　外傷性潰瘍への分層植皮による閉鎖を繰り返したSLE患者の一例

千明　信一（独立行政法人　国立病院機構　千葉東病院）

P-16　SNaP陰圧閉鎖療法を使用し外来通院のみで植皮の生着を得た前腕挫滅創の１例

櫛田　哲史（高槻赤十字病院）

P-17　毛巣洞切除後にPICO創傷治療システム装着の工夫で治癒した症例

丹代　　功（旭川赤十字病院）

P-18　ハイドロキシウレア投与患者に生じた外踝部潰瘍の１例

石山誠一郎（医療法人藻友会いしやま形成外科クリニック）

P-19　PAP propeller flapにより加療した大腿前内側皮膚潰瘍の1例

海野　早織（東京警察病院形成・美容外科）

P-20　瘢痕を有する仙骨部褥瘡の手術療法

原田　浩史（高知医療センター　形成外科）

P-21　車椅子を常用する若年患者の褥瘡治療経験

長谷川　美紗（広島県厚生農業協同組合連合会廣島総合病院　形成外科）

P-22　左臀部肛門付近のアテローム感染を契機に発症したと考えられるフルニエ壊疽の１例

引網　梨奈（市立岸和田市民病院　形成外科）

P-23　前足部切断術後、前外側大腿皮弁を用い再建を行った有痛性青股腫の1例

徳岡晋太郎（川崎医科大学総合医療センター　形成外科）

P-24　複数回手術により瘢痕拘縮を来した前腋窩部の再発性静脈奇形の治療

岩井奈都子（東京逓信病院　形成外科）

P-25　腹腔鏡下手術後の臍部瘢痕についての考察

真名子英理（市立伊丹病院　形成外科）

P-26　両側頸部壊死性軟部組織感染症に対して片側DP皮弁で再建し得た1例

束野　哲志（国立病院機構熊本医療センター　形成外科）

P-27　横隔膜人工メッシュ感染を伴う膿胸を腹直筋皮弁によって再建した1例

辻本　賢樹（聖隷三方原病院　形成外科）

P-28　壊死性筋膜炎に対してiSAP療法を併用し早期に創閉鎖し得た3例

三木　健生（成田赤十字病院　形成外科）

P-29　心臓血管外科による大動脈人工血管置換術後の縦隔炎の治療

土屋　裕一（済生会宇都宮病院　形成外科）

P-30　骨損傷を伴う足背部の創傷に対し、遊離薄筋弁を用いて救済しえた2例

吉田　絵理（独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院）

P-31　乳癌術後の放射線治療により生じた難治性潰瘍症例におけるリスク因子検討

藤原　敏宏（日本生命病院　形成外科／兵庫医科大学　形成外科）

P-32　当科における手掌皮弁作成時の皮弁基部選択の検討

中山　　智（医療法人徳洲会宇治徳洲会病院　形成外科）

P-33　Degloving損傷を伴う肘頭部骨露出創に対する皮弁の選択に関する考察

藤岡　正樹（国立病院機構長崎医療センター　形成外科／国立病院機構　長崎医療センター　臨床研究センター機能形態研究部）

P-34　24時間以上経過した母指完全切断に対して再接着術を施行した経験

橘　　五月（和歌山県立医科大学）

P-35　人工物が露出した下腿遠位部骨髄炎をRverse turnover fascial flapで再建した３例

瀬渡　洋道（徳島県立中央病院　形成外科）

P-36　再建組織としての大網の有用性について

加藤　　敬（JCHO中京病院）

P-37　陰圧閉鎖療法中にスポンジフォームが肉芽内に迷入した１例

井町　賢三（長崎医療センター　形成外科）

P-38　広範囲な感染を伴う皮膚欠損創における植皮固定に持続陰圧洗浄療法が有用であった１例

井手恵里子（大阪警察病院　形成再建外科・美容外科）

P-39　ベラフロクレンズチョイスフォームの保水率、NPWTi-dにおける浸漬後吸引時のフォーム内残留液重量の測定

浅野　隆之（同愛記念病院　形成外科）

P-40　手指の皮膚・軟部組織欠損に対して外来でPICO創傷治療システムを使用した２例

竹治　幸大（八尾市立病院　形成外科）

P-41　難治性足部潰瘍へのプラズマ殺菌効果

寺部　雄太（春日部中央総合病院　下肢救済センター）

P-42　MEEKを用いて皮膚欠損を閉鎖した2例

大石　正雄（松江赤十字病院　形成外科）

P-43　PRP調製キットCondensiaの性能試験と再生医療安全確保法下・保険診療への試み

覚道奈津子（関西医科大学形成外科学講座）

P-44　顔面神経麻痺の上眼瞼兎眼に対する、眼輪筋のtacking効果を利用した再建法

戸島　康晴（福岡新水巻病院　形成外科）

P-45　腱露出を伴う全層皮膚欠損創に対してペルナックGプラス®とNPWTを併用した症例

松田由佳利（日本大学医学部形成外科学系　形成外科学分野）

P-46　褥瘡、難治性潰瘍に対して皮弁による再建時にHydrosurgery system (VERSAJET)を使用した15症例の検討

高原　英作（友愛医療センター　形成外科／新垣形成外科）

P-47　創傷ドレッシング材：Sorbact®コンプレスの使用経験

大澤　幸代（東京労災病院）

P-48　肝動注リザーバーの合併症を生じ、異なる経過を辿った症例の比較検討

林　　奈央（甲南医療センター　形成外科／明和病院　形成外科）

P-49　アクアフィリング®に感染をきたした授乳婦の１例

堀　とも子（済生会滋賀県病院）

P-50　線維芽細胞から脂肪細胞を誘導する小分子化合物の同定

素輪　善弘（京都府立医科大学　形成外科）

P-51　腹部正中皮膚皮下腫瘤におけるアセスメント-白線ヘルニアの一例：MRIにて鑑別し、アプローチへの一工夫-

村木　健二（平鹿総合病院）

P-52　炎症性筋線維芽細胞腫との鑑別を要した臍部結節性筋膜炎の一例

清野　広人（大崎市民病院　形成外科）

P-53　乳房再建時に挿管チューブが原因で口腔内潰瘍を発生した10例についての検討

岡本　茉希（富山大学附属病院　形成再建外科・美容外科）

P-54　医療分野におけるローカル５G等の技術的条件等に関する検討ー模擬患者を用いたキャリア５G実証実験ー

戸田　直歩
（医療法人かおり会　本多医院／医療法人大成会　しんおおさかクリニック／
大阪みなと中央病院 形成外科／国立病院機構　大阪医療センター　形成外科）

P-55　デクスメデトミジンによる鎮静を行った局所麻酔手術10症例

原　　裕太（社会医療法人愛宣会ひたち医療センター）

P-56　糖尿病患者のインスリン自己皮下注射に伴う巨大皮下血種の一例

荒田　　順（独立行政法人国立病院機構京都医療センター　形成外科）

P-57　帯状疱疹後の前鼻孔閉鎖症に対し鼻孔形成を行った1例

岩本　承豪（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院　形成外科）

P-58　底側趾神経縫合の2症例

坂井　　香（鳥取県立中央病院）

P-59　SCIP flapを安全に移植するための工夫

田代　絢亮（国保旭中央病院　形成外科）